

平成28年度『めざせパラリンピック記録会』を終えて!

宮崎県障がい者スポーツ協会

宮崎県教育委員会が後援する本年度最後（3回目）の「めざせパラリンピック記録会」が、去る3月4日（土）と18日（土）に、KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園を中心に各会場で実施しました。

春の足音が近づいてきた絶好の天気の中、県内の特別支援学校、小中学校の特別支援学級や障がい者支援施設から89名が元気に参加してくれました。

その参加者を支える特別支援学校の先生方を中心とした競技役員の皆さん50名と、宮崎福祉専門学校、九州電力宮崎支社、九州保健福祉大学、市内中学校陸上競技部の皆さんがボランティアとして協力していただき、記録会参加者とスポーツを通しての交流も実現できました。

スポーツって いいなあ!

「この事業のねらい」

県内在住の若い障がい者が様々な競技を体験することで、スポーツの楽しさやスポーツの才能を再発見してもらうとともに、東京パラリンピックで活躍できる選手の発掘や選手育成につなげるため記録会を実施します。

また、地域社会が障がい者スポーツへの理解を深めていただく場になればと考えています。

《3月実施7競技の様子》

【陸上競技】



〈会場：KIRISHIMA ハイパス陸上競技場〉

【バレーボール】



〈会場：運動公園体育館〉

【フライングディスク】



〈会場：KIRISHIMA 木の花ドーム〉

【バスケットボール】



〈会場：宮崎市障がい者体育センター〉

【ソフトボール】



〈会場：KIRISHIMA 木の花ドーム〉

【ボッチャ】



〈会場：清武せいりゅう支援学校〉

[記録会を終えて]

【サッカー】



〈会場：南九州大学跡地グラウンド〉

平成27年度から始めたこの事業も3回目を終えて、2年目を無事に終了することができました。毎回、特別支援学校や小中学校の特別支援学級、障がい者支援施設から100名程度の参加者が集い、中・高校・大学生、企業、社会人チームのボランティアの皆さんが競技役員として記録会を開催してきました。心より感謝申し上げます。この体験を通して、子どもたちがそれぞれのスポーツが持っている特性に触れ、「またやってみよう」「集まった仲間と一緒にスポーツをしてみよう」という気持ちを抱いてもらえれば嬉しいです。また、各会場で付き添っていただいた保護者の皆さんが子どもの活動の様子を微笑みで見守っていただいている姿が印象的でした。この記録会の活動を通して、障がいのある子どもたちが、そんなことを気にせず、その場で出会った多くの仲間や指導者、ボランティアと一緒に笑顔で明るくプレイする姿が何よりのプレゼントだと思います。そして、ボランティアとして協力していただいた中学生、高校生、大学生、企業、社会人チームの皆さんとの交流も、子どもたちにとっては大切な“学びの場”となっています。最後になりましたが、本事業にご理解とご協力をいただいた県立特別支援学校の校長先生、各教育事務所、市町村教育委員会、県内小中学校の校長先生と特別支援学級担当者の先生、障がい者支援施設の担当の皆さんに心より感謝申し上げます。

[今回の参加校]

- 県立特別支援学校 11校
- 三股町立三股西小学校・新富町立富田中学校、宮崎市立木花中学校、宮崎市立本郷中学校、宮崎大学附属中学校 計5校
- 日章学園高等学校

[競技役員] 50名（特別支援学校の先生方、各競技協会の皆さん）

[ボランティア] 九州電力地域共生グループ、宮崎福祉専門学校、九州保健福祉大学
宮崎市内中学校陸上競技部

[サポートチーム] テゲバジャーロ女子サッカー、宮崎フェニックスVC（バレーボール）
TEAM みやざき（バレーボール）ブルーホーク（バスケットボール）

[次年度の開催日]

- 1回目… 7月29日（土）
- 2回目… 11月11日（土）
- 3回目… 3月3日（土）



開催場所はまだ未定ですが、競技ごとの分散会場での開催となる予定です。5月に案内文書を配布予定にしています。